

## 社会福祉法人 仁寿福祉会

### 特別養護老人ホーム 星陽



サービス課長 木下氏 介護主任 森井氏

リフレスマートラインのスマートフィットテープ止めタイプとスマートインパンツタイプをお使いいただいている、兵庫県姫路市の「社会福祉法人仁寿福祉会 特別養護老人ホーム 星陽」様にご訪問させていただきました。

特別養護老人ホーム星陽では、施設の都合のみの設計・運営・運用ではなく、「利用者の目線から見た施設に！」を最重要視し、『利用者本位』、『自立・自律支援』、『情報開示』、『安全な生活』を法人の基本理念として掲げておられます。(理事長 石川様ごあいさつより抜粋)

今回は、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、検温・消毒などの感染予防対策の上で直接ご訪問させていただき、サービス課長の木下さん、介護主任の森井さんにインタビューしました。

#### スマートラインシリーズの印象はいかがですか？

木下 「モニター時に初めて目にしたときは、うすさに驚きました。」

森井 「従来品に慣れているスタッフからは、リフレ簡単テープ止めタイプが良いという声もありました。私自身は、スマートフィットは通気性が良く、拘縮の方にもあてやすいところが良いと思っています。従来のテープ止めタイプではお腹まわりのムレから、外してしまう方もいましたが、スマートフィットはそれが改善されているように感じました。実際に使ってみると、モレによる汚染も減っています。」



木下 「パンツタイプのスマートインはうすいので、大きいパッドを入れてもおしりまわりがモコモコせず、さらにズボンをはいてもすっきりしているので、おむつ感がないところが良いですね。一部、従来型のパンツを使用している方もいますが、ほとんどの方がスマートインに変わりました。テープ止めタイプを使用して歩く方もいらっしゃるのですが、スマートフィットは股がモコモコしていない分、股まわりのお肌が擦れてしまうことが少なくなっている気がします。」

#### スマートフィットテープ止めタイプは2020年春にモレ防止性能アップのリニューアルを実施しました。商品をご覧ください。いかがですか？

木下 「リニューアル品は吸収体が増えて、商品全体の伸びが緩やかで安心感があります。」

森井 「軟便が足まわりからモレることがあるので、足まわりの吸収体が増えているのは嬉しいですね！」

#### コロナ禍での施設運営、面会について

##### 新型コロナウイルス感染拡大の中で、施設ではどのような変化がありましたか？

木下 「向かい合わせでの食事をやめたり、レクリエーションでの交流を減らしたりと、色々な制限を行うようになりました。排泄介護への影響は特にありませんでしたが、消毒や検温の徹底など、職員の意識も向上しました。もし自分が…という心配が常にありますので、県外へはしばらく出ていません。面会も工夫し、オンライン面会を導入しつつ、ご家族はベランダに来ていただいてガラス越しで面会するなどの対応をしています。」



##### オンライン面談の導入はいかがでしたか？

木下 「施設側のネット環境が整っていなかったのですが、補助金を活用してタブレット端末を新たに購入し、準備を進めました。ご本人はタブレットが操作できないので職員が常に付き添うことになり、通常の面会よりも少し時間をとられる部分もありますが、研修に関してはオンラインが非常に役立ち、有効に活用できていると感じています。」



#### 新しい商品の導入の先に、目指す姿

##### 介護用品の選定において、どのようなことを大切にしておられますか？

森井 「ご利用者様にあわせて、より良いものを使いたいと考えていますので、対象者がたった1人のアイテムでも、その方に必要であれば採用するようにしています。ご利用者様にとって気持ちのいい介護を目指していきたいと思っています。」

木下 「終の棲家という特養の役割を果たすために、最期の時を迎えるまで出来るだけ自分の好きなことをしていただきたいと思っています。ご利用者本意の介護を目指したいですね。基本的な理念に沿いながら、ユニット毎により良い介護を考えてくれていますので、私たちは新しい情報を現場にどんどん提供していくことが仕事かなと思っています。今後もオンライン研修はどんどん活用していきたいですね。」

ご利用者様のことを一番に考え、スマートラインを選んでいただけたことを嬉しく思います。今後もご本人の快適性を考えた商品づくりに努めてまいります。まだまだ感染対策が必要な状況の中、お話を聞かせていただき、ありがとうございます。

